



©Studio Ghibli

市制施行50周年を記念し、本市の名誉市民である宮崎駿氏(スタジオジブリ)に描いていただいた市のイメージキャラクターです。



ホームページ http://www.city.koganei.lg.jp/
モバイル(携帯電話)版 http://www.city.koganei.lg.jp/m/index.html

毎月1・15日発行

Table with 4 columns: 納期(3月31日), 内容(市民税・都民税, 国民健康保険税, 後期高齢者医療保険料), 主な内容, お知らせ, 福祉のひろば, 健康ガイド, 催し.

平成29年度施政方針



1月26日に、平成29年第1回市議会定例会の冒頭、西岡真一郎市長が、平成29年度の施政方針演説を行いました。
その中で市長は、「市民一人ひとりが大切にされ、真の幸せを実感できるまち小金井」を創り上げるため、明るい未来に向けて力強く歩む決意を表明しました。

市民の皆様笑顔があふれる「選ばれたまち」であり続けるために

1 はじめに

平成29年第1回市議会定例会の冒頭に、平成29年度の施政方針について、市長がご挨拶を申し上げます。
市政の最優先課題である可燃ごみの処理につきまして、これまで築き上げてきた各団体との信頼関係を基礎として取り組んでまいりました。

2 平成29年度予算の概要と市政運営の基本理念

平成29年度予算編成は、国の経済財政の現状と地方財政の動向、本市の財政状況を踏まえ、「第4次基本構想・後期基本計画」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、「未来をひらく小金井市改革」を推進し、若年層や子育て世代の定住を図ることで生産年齢人口、将来を担う年少人口を増加させ、市民力が結果集まった「選ばれたまち」をめざすための予算を編成しました。

「公共施設全体の将来ビジョンの策定と庁舎問題の解決」の取り組み
本年3月に「公共施設等総合管理計画」の策定を予定しております。全国的にも大きな課題である公共施設等の老朽化対策にしっかりと向き合い、道路、橋りょう、下水道といったインフラを含め、本市の実情に即した基本方針をお示ししてまいります。
また、本市の長年の課題であるとともに私の最大の目標であり、公約でもある「庁舎問題の解決」につきましては、積極的に庁舎建設基金へ積み立てを行うなど、着実な準備を進めてきております。昨年10月、市議会からご指摘いただいた課題を踏まえ、ゼロベースで見直すことを決断して以降、新庁舎は庁舎建設予定地に整備すること、新庁舎竣工の時には第二庁舎は所有者へ返還することを土台として、内部での検討を重ねてまいりました。先の定例会におきましては、新庁舎および新たな福祉サービスの拠点となる(仮称)新福祉会館の竣工時期の目標を平成33年度とする考えを市議会にご報告申し上げ、すでに庁舎建設予定地における測量や地歴調査の実施などを進めているところであります。市民の皆様および市議会議員各位のご理解をいただきながら一日も早く課題の解決を図るため、全力で取り組んでまいります。

2面へ続く